

文学研究科文学言語教育専攻主催 / 2025年度後期 外部講師講演会

「タスク(TBLT)」と「練習(PPP)」は 何がどう違うのか？

— ISLA研究から見た英語を「使う」ための授業デザイン

2025.10.18(土)

15:00~16:30(予定)

場所 昭和女子大学 3号館〈1階1S03教室〉
(最寄り駅：東急電鉄「三軒茶屋駅」)



講演 内容

タスクに中心とした「Task-based language teaching(TBLT)」と、練習を中核に据えた「Presentation-Practice-Production(PPP)」

という英語指導アプローチは、一体何がどう違うのでしょうか？本講演会では、ISLA(第二言語習得)研究の知見に基づき、それぞれの長所と短所を明確に比較します。その上で、生徒が「英語を使う」力を育むための効果的な授業デザインの原則を提案します。

実際に教室で展開される活動も紹介しながら、両アプローチが「英語を使う」場面をどう作り出しているか解説します。英語の授業改善を目指す先生方、そしてISLA研究に関心をお持ちの学生・大学院生・研究者の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

講師

鈴木 祐一 氏

早稲田大学国際学術院・国際教養学部 准教授

〈専門〉 応用言語学、第二言語習得、英語教育。
第二言語習得研究と外国語教育の橋渡しを目指して研究を行っている。

〈経歴〉 東京学芸大学教育学研究科(英語教育)修士課程修了後、メリーランド大学カレッジパーク校でPh.D.(第二言語習得)取得。神奈川大学国際日本学部准教授を経て、現職。

参加申込み・個別相談会のご案内

参加申込み方法



左記のQRコードから10月15日(水)までにお申込みください。参加希望者多数の場合、予告なしに受付を締め切らせていただきますので、ご了承ください。

※「個別相談会」申込みもこちらからお願いします。

【連絡先】 hi-mori@swu.ac.jp (講演会担当：森博英／英語教育学領域)

個別相談会のご案内

本講演会終了後、以下の専攻の英語教育学領域および日本語教育学領域の個別相談会を実施いたします。
※場所は講演会場で、30分間程度を予定。

〈昭和女子大学大学院 文学研究科〉

- 博士前期課程 文学言語教育学専攻
- 博士後期課程 文学言語学専攻